

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年11月14日

上場会社名 チタン工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 4098 URL

URL http://www.titankogyo.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)井上 保雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 西田 敦 TEL 0836-31-4155

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	4,114	8.5	132	159.8	103	316.6	86	55.8
2025年3月期中間期	3,792	7.0	50		24		194	

(注)包括利益 2026年3月期中間期 109百万円 (130.4%) 2025年3月期中間期 47百万円 (%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円銭
2026年3月期中間期	28.99	
2025年3月期中間期	65.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	13,937	5,739	37.3
2025年3月期	13,992	5,652	36.5

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 5,196百万円 2025年3月期 5,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2025年3月期		0.00		10.00	10.00				
2026年3月期		0.00							
2026年3月期(予想)				10.00	10.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の連結業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	8,700	11.6	240	45.2	170	54.0	100	50.1	33.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	3,027,626 株	2025年3月期	3,027,626 株
2026年3月期中間期	51,105 株	2025年3月期	60,434 株
2026年3月期中間期	2,971,068 株	2025年3月期中間期	2,967,283 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想などの将来に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1	. 経	経営成績等の概況	2
	(1)	当中間期の経営成績の概況	2
	(2)	当中間期の財政状態の概況	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2		『間連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	中間連結貸借対照表	3
	(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
		中間連結損益計算書	5
		中間連結包括利益計算書	6
	(3)	中間連結財務諸表に関する注記事項	7
		(セグメント情報等の注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、政府の各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続きましたものの、米国の通商政策による影響や物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、第7次中期経営計画(2025年3月期~2027年3月期)に基づき、化粧品向け製品の拡販と収益性の向上及びリスク耐性の強化を進めるなど、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の売上高につきましては、前年同期を上回る4,114百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

損益面につきましては、営業利益は132百万円(前年同期比159.8%増)、経常利益は103百万円(前年同期比316.6%増)となりました。また、前年同期に計上した投資有価証券売却益の剥落などにより、親会社株主に帰属する中間純利益は86百万円(前年同期比55.8%減)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(酸化チタン関連事業)

酸化チタン関連事業につきましては、化粧品向け製品などの出荷が増加したことに加え、販売価格値上げの効果がありました。

その結果、当セグメントの売上高は2,527百万円(前年同期比8.5%増)となりましたものの、生産数量の減少に伴う原価高などの影響により、営業損失は5百万円(前年同期は営業損失20百万円)となりました。

(酸化鉄関連事業)

酸化鉄関連事業につきましては、ブレーキパッド向け製品の新規採用や化粧品向け製品の出荷が増加したことに加え、販売価格値上げの効果がありました。

その結果、当セグメントの売上高は1,586百万円(前年同期比8.4%増)となり、売上高の増加及びコスト削減などにより、営業利益は133百万円(前年同期比105.2%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は13,937百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。これは主に電子記録債権が318百万円増加したものの、仕掛品が134百万円、有形固定資産が293百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は8,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ141百万円減少いたしました。これは主に買掛金が205百万円増加したものの、長期借入金が296百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産合計は5,739百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が46百万円、その他有価証券評価差額金が21百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、現時点では2025年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

		(中位:日7711)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	825	860
受取手形及び売掛金	1, 345	1, 368
電子記録債権	395	714
商品及び製品	2, 855	2,772
仕掛品	821	687
原材料及び貯蔵品	830	875
その他	29	39
流動資産合計	7, 105	7, 317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 117	3, 047
機械装置及び運搬具(純額)	2, 411	2, 201
その他(純額)	717	703
有形固定資産合計	6, 246	5, 952
無形固定資産	4	2
投資その他の資産		
その他	638	664
貸倒引当金	△1	_
投資その他の資産合計	636	664
固定資産合計	6, 887	6, 620
資産合計	13, 992	13, 937

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月30日)	
負債の部			
流動負債			
買掛金	462	667	
電子記録債務	225	277	
短期借入金	2,800	2,850	
1年内返済予定の長期借入金	593	593	
未払法人税等	36	24	
賞与引当金	138	138	
その他	691	592	
流動負債合計	4, 947	5, 144	
固定負債			
長期借入金	2,707	2, 410	
繰延税金負債	46	67	
退職給付に係る負債	291	272	
資産除去債務	4	4	
その他	342	298	
固定負債合計	3, 391	3, 053	
負債合計	8, 339	8, 197	
延資産の部			
株主資本			
資本金	3, 443	3, 443	
資本剰余金	402	402	
利益剰余金	979	1,026	
自己株式	△108	△91	
株主資本合計	4, 716	4, 780	
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	302	324	
退職給付に係る調整累計額	91	91	
その他の包括利益累計額合計	394	415	
非支配株主持分	541	543	
純資産合計	5, 652	5, 739	
負債純資産合計	13, 992	13, 937	

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:百万円) 前中間連結会計期間 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 (自 2025年4月1日 2024年9月30日) 2025年9月30日) 至 至 売上高 3,792 4, 114 売上原価 3,231 3,460 売上総利益 561 654 販売費及び一般管理費 510 521 営業利益 50 132 営業外収益 受取利息 0 0 受取配当金 13 9 4 受取保険金 4 その他 6 5 営業外収益合計 25 19 営業外費用 23 35 支払利息 減価償却費 14 12 その他 13 営業外費用合計 51 47 経常利益 24 103 特別利益 固定資產売却益 1 投資有価証券売却益 280 特別利益合計 280 1 特別損失 固定資産除却損 0 2 2 特別損失合計 0 税金等調整前中間純利益 305 102 法人税、住民税及び事業税 35 3 法人税等調整額 51 10 法人税等合計 86 14 中間純利益 218 88 非支配株主に帰属する中間純利益 23 2 親会社株主に帰属する中間純利益 194 86

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

		(1 🖾 : 🖺 / 1 1 7 /
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	218	88
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△178	21
退職給付に係る調整額	7	$\triangle 0$
その他の包括利益合計	△171	20
中間包括利益	47	109
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	23	107
非支配株主に係る中間包括利益	23	2

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他		調整額	中間連結損益
	酸化チタン 関連事業	酸化鉄 関連事業	計	(注1)	合計	(注2)	計算書計上額 (注3)
売上高							
外部顧客への売上高	2, 329	1, 462	3, 792	0	3, 792	_	3, 792
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	I	Ι	50	50	△50	
計	2, 329	1, 462	3, 792	51	3, 843	△50	3, 792
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△20	64	44	1	45	5	50

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額5百万円は、セグメント間取引消去等によるものです。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

報告セグメント				その他		調整額	中間連結損益
	酸化チタン 関連事業	酸化鉄 関連事業	計	(注1)	合計	(注2)	計算書計上額 (注3)
売上高							
外部顧客への売上高	2, 527	1, 586	4, 113	0	4, 114	_	4, 114
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	l	-	49	49	△49	_
計	2, 527	1, 586	4, 113	50	4, 164	△49	4, 114
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△5	133	127	Δ1	126	5	132

- (注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額5百万円は、セグメント間取引消去等によるものです。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

以上